

令和6年10月22日14時  
近畿地方整備局

## 舗装工事に関するi-Construction技術講習会を11月20日に開催

舗装工事に係わる土木関係技術者を対象に、ICT舗装工の測量・出来形管理などの習得を目的としたi-Construction技術講習会を近畿技術事務所(大阪府枚方市)で開催します。

本講習会では近畿地方整備局におけるインフラ分野のDXや舗装の情報化施工技術、TLS(地上型レーザースキャナ)の測量、出来形管理などについて講習を実施します。

1. 開催日時：令和6年11月20日(水) 10時20分～16時30分
2. 開催場所：近畿地方整備局 近畿技術事務所  
〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町11-1
3. 募集人数：25名(各社2名まで、定員になり次第締め切ります。)  
※舗装工事に係わる土木関係技術者が対象
4. 共 催：国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所  
一般社団法人 日本道路建設業協会
5. 協力団体：一般社団法人 日本測量機器工業会
6. その他：
  - ・講習会の参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。
  - ・参加申込み用紙(別紙)に記入の上、事務局へご送付ください。
  - ・当講習会はCPDSプログラム(5unit)が認定されています。
  - ・取材の事前申し込みは不要です。当日、会場にお越しく下さい。

<取扱い> \_\_\_\_\_

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問い合わせ先>

①講習会会場及び講習内容「インフラ分野のDX」について

国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所 電話：072-856-3056(代表)  
総括技術情報管理官 みなみ よし かず 南 良和、副所長 きく ち ひろし 菊池 弘

②その他の講習内容等

一般社団法人 日本道路建設業協会 i-Pavement推進本部 電話：03-3537-3056  
事務局 なか はら だい き 中原大磯、か とう たく ひろ 加藤卓宏

③参加申し込みについて

一般社団法人 日本道路建設業協会関西支部 電話：06-6941-2904  
事務局 ま なべ かず ひろ 眞鍋一弘

# 舗装工事に関する i-Construction 技術講習会の開催案内

平成 28 年度に i-Construction を土工事に導入され、平成 29 年度には舗装工事に導入が拡げられ、ICT 舗装として直轄工事で発注されています。本講習会では、i-Construction 全般と ICT 舗装工の施工技術全般と TLS(地上型レーザースキャナ)の測量と出来形管理などの習得を目的として開催します。

## ■開催概要

開催月日 令和 6 年 11 月 20 日 水曜日  
開催場所 国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所 講習会場  
案内図 HP <https://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/about/summary/access.html>  
〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町 11-1  
講習時間 10 時 20 分～16 時 30 分 (講習会場の入場開始 10:00～)  
募集人数 25 人(各社 2 名まで、定員になり次第締め切ります。)

■この講習会は、国土交通省近畿地方整備局 近畿技術事務所と一般社団法人日本道路建設業協会の共催です。

## ■講習内容と時間割

- 挨拶  
国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所 所長 梶田 洋規 10:20～10:25
- 近畿地方整備局の i-Construction の取組【座学】  
国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所  
総括技術情報管理官 南 良和 10:25～10:55
- 舗装の ICT 施工技術【座学】  
一般社団法人 日本道路建設業協会 技術委員会 委員 山田 敏広 10:55～11:25  
—休憩— 11:25～11:30
- 地上型レーザースキャナ(TLS)を使った測量と出来形管理 (日本測量機器工業会)
  - ① 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案 舗装工編)等の解説 【座学】 11:30～12:00  
—休憩・昼食— 12:00～13:00
  - ② ICT 活用工事(舗装工) 5つのプロセスとソフトウェアの説明【座学】 13:00～13:35  
—休憩・移動— 13:35～13:45
  - ③ TLSの精度確認試験(鉛直精度、平面精度) 【実習】 13:45～14:00
  - ④ TLSによる出来形計測 【実習】 14:00～15:00  
—休憩・移動— 15:00～15:10
  - ⑤ レジストレーション、TLSの精度確認結果の解説 【座学】 15:10～15:25
  - ⑥ 3次元設計データの作成、3次元点群データの処理、  
3次元出来形の施工管理と3次元データの納品 【座学】 15:25～16:15
  - ⑦ i-Con FAQ 解説 【座学】 16:15～16:30
- 閉会・アンケート回収 16:30～  
※講習時間に多少の変更がある場合もあります。

## ■留意事項

- ① 10時00分から入場可能とします。10時10分から事務局が事前説明をします。
- ② 雨天決行です。
- ③ 作業服あるいは平服の着用と運動靴か革靴を原則とします。
- ④ 筆記用具を持参して下さい。
- ⑤ 参加費は無料です。公共交通機関を利用の上交通費は自己負担でお願いします。

## ■その他

この講習会はCPDSプログラムに認定されています(5ユニット)。

CPDSの学習履歴申請は事務局が行います。必要な方は申込用紙にCPDS番号を記載して下さい。

講習当日は「CPDS技術者証データ」(QRコード)またはCPDS技術者証等を持参し受付に提示して下さい。

## ■申し込み方法

次頁の参加申込み用紙に記入のうえ、事務局にFAX又はe-mailで送付願います。

FAX 06-6943-2905      e-mail kansai@dohkenkyo.or.jp

## ■問合せ先

### ○講習内容について

(一社)日本道路建設業協会 i-Pavement 推進本部 事務局 中原、加藤

TEL: 03-3537-3056    nakahara@dohkenkyo.or.jp    katou@dohkenkyo.or.jp

### ○受講者の申込み状況について

(一社)日本道路建設業協会 関西支部 事務局 眞鍋

TEL: 06-6941-2904

FAX:06-6941-2905 e-mail:kansai@dohkenkyo.or.jp

申込先 一般社団法人 日本道路建設業協会 関西支部

## 舗装工事に関する i-Construction 技術講習会参加申込み用紙

会社名 : \_\_\_\_\_

会社所在地 : 〒 \_\_\_\_\_

担当課 \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

No.	受講者氏名	所属	連絡先(TEL)	CPDS 番号
1				
2				

※ 受講者は、1社につき2名までです。

# 舗装工事に関する i-Construction技術講習会

近畿地方整備局及び一般社団法人日本道路建設業協会では、舗装工事に係わる技術者に向けた建設技術の情報提供を実施しています。その一環として、技術者育成のための「舗装工事に関する i-Construction技術講習会」を開催します。

国土交通省では、ICTや3次元データの活用等により、生産性の向上や魅力ある建設現場の実現を目指す i-Constructionを進めており、平成28年度には土工にICT施工を導入し、平成29年度はアスファルト舗装工、平成30年度にはコンクリート舗装工へと拡大しています。

本講習会は、i-Constructionの深化に向け、i-Constructionの取組全般、ICT舗装工の施工技術全般、TLS(地上型レーザースキャナ)の測量及び出来形管理について理解することを目的に実施します。技術力向上等の機会として御参加くださいますよう御案内申し上げます。

## ■開催概要

日時：令和6年11月20日（水） 10:20～16:30

場所：国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所

〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町11-1 ※下記案内図参照

定員： 25名(各社2名まで、定員になり次第締め切ります。)

## ■協力団体 (一社) 日本測量機器工業会

## ■申込み方法 別紙の参加申込み用紙に御記入の上、FAX又はe-mailにて (一社) 日本道路建設業協会 関西支部に御送付願います。 ※参加費無料

## ■申込み期限 令和6年11月13日（水）17:00

## 会場までのアクセス



## アクセスマップ

公共交通機関のご利用をお願いします。

京阪枚方市駅

バス北口4のりば

長尾駅、摂南大学枚方キャンパス、  
藤阪ハイツ、大阪国際大学行き

所要時間  
約18分

山田池団地下車

徒歩2分

所要時間  
約7分

JR長尾駅

バス②のりば  
枚方市駅北口行き  
(出屋敷経由)

# 講習会内容

1. ごあいさつ
2. 近畿地方整備局のi-Constructionの取組【座学】  
国土交通省 近畿地方整備局
3. 舗装のICT施工技術【座学】  
一般社団法人 日本道路建設業協会 技術委員会 委員  
－ 休憩 －
4. 地上型レーザースキャナ(TLS)を使った測量と出来形管理（日本測量機器工業会）
  - ①「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）舗装工編」等の解説【座学】  
－ 休憩・昼食 －
  - ②ICT活用工事（舗装工）5つのプロセスとソフトウェアの説明【座学】  
－ 休憩・移動 －
  - ③TLSの精度確認試験（鉛直精度、平面精度）【実習】
  - ④TLSによる出来形計測【実習】  
－ 休憩・移動 －
  - ⑤レジストレーション、TLSの精度確認結果の解説【座学】
  - ⑤ 3次元設計データの作成、3次元点群データの処理  
3次元出来形の施工管理と3次元データの納品【座学】
  - ⑥i-Con F A Qの解説【座学】
5. 閉会・アンケート回収

※講習内容・順番に多少の変更がある場合もあります。

## ■留意事項

- ① 当日10時00分から受付開始します。10時10分から事務局が事前説明をします。
- ② 雨天決行です。
- ③ 作業服あるいは平服の着用と運動靴か革靴を原則とします。
- ④ 筆記用具を持参して下さい。
- ⑤ 参加費は無料です。公共交通機関を利用の上交通費は自己負担でお願いします。
- ⑥ 舗装工事に係わる土木関係技術者を受講の対象とします。

当講習会はCPDSプログラムが5unit認定されています。  
CPDSの学習履歴申請は事務局が行います。必要な方は申込用紙にCPDS番号を記載してください。